第 8 章　鶴ケ舞遺跡の調査

Ⅰ　遺跡の立地と環境

鶴ケ舞遺跡は、入間川の支流新河岸川に注ぐ福岡江川の谷頭部から、約 500 ～ 900 m程下った左岸に位置している。標高 21 ～ 23 mで現谷底との比高差は 5 m を測る。福岡江川の左岸は急傾斜をなし、対岸の南側は緩やかな斜面を形成している。遺跡周辺は、急激な市街化によって商店や住宅が建ち、僅かに畑地が残っている。

周辺の遺跡は約 200 m西に亀居遺跡、約 150m 南に江川南遺跡、約 200m 南東に東久保遺跡がある。

1987 年の最初の調査から 2021 年 4 月現在 42 地点で試掘及び発掘調査が行われ、旧石器時代の石器、縄文時代の炉穴、落とし穴、平安時代の溝を検出し、平安時代の須恵器壷が出土している。

Ⅱ　鶴ケ舞遺跡第 38 地点

（1）調査の概要

調査は建売住宅に伴うもので、原因者より 2020 年 7 月 3 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部やや東寄りに位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため 2020 年 7 月 13 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約 1.5m のトレンチ 3 本を設定し、重機による表土除去後人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 50 ～ 60 ㎝である。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。

第 32 図　鶴ケ舞遺跡の地形と調査区（1/4,000）

第 24 表　鶴ケ舞遺跡調査一覧表

地区 地点	所在地	調査期間 （ ）は試掘調査	開発面積 （㎡）	調査面積 （試掘）	調査原因	確認された遺構と遺物	備考	所収報告書
1	鶴ケ舞 67-3	(1986.1.28・29)	499		個人住宅	土坑、縄文土器		東部Ⅵ
2	鶴ケ舞 1-65-6	(1987.4.16 ～ 30)	495		個人住宅	炉穴、土坑、溝、須恵器 等		東部Ⅷ
3	鶴ケ舞 1-69-1	(1994.7.10)	141		駐車場	遺構なし、焼礫		町内Ⅳ
4	鶴ケ舞 1-60-6･10	(1997.8.26 ～ 29)	318		共同住宅	溝、井戸		町内Ⅶ
5	鶴ケ舞 1-61-3	(1997.11.4 ～ 6)	266		分譲住宅	溝、縄文土器		町内Ⅶ
6	鶴ケ舞 1-84	(2002.9.10 ～ 13)	474	(201)	個人住宅	遺構遺物なし		町内Ⅻ
7	鶴ケ舞 1-65-1	(2003.5.29 ～ 6.14) 2003.6.23 ～ 7.3	2,030	(742) 130	分譲住宅	石器ブロック、落とし穴、ピット、礫群、縄文土器 等		町内Ⅻ、大調 20
8	鶴ケ舞 1-69-46 ～ 51・61 ～ 66	(2005.7.11 ～ 8.11) 2005.8.24	1,087	(236) 16.5	分譲住宅	炉穴、ピット、縄文土器 等		大調 18
9	鶴ケ舞 1-16-5	(2005.11.1)	104	(23)	共同住宅	ピット、遺物なし		市内 2
10	鶴ケ舞 1-64-6	(2006.6.5)	96	(20)	個人住宅	礫群、礫		市内 3
11	鶴ケ舞 1-65-2・6	(2006.9.21 ～ 10.5)	1,316	(420)	建物解体	遺構遺物なし		市内 3
12	鶴ケ舞 1-58-4	(2011.7.19 ～ 21)	97.7	(16)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 14
13	鶴ケ舞 1-78-7	(2011.7.21)	115	(5)	個人住宅	遺構なし、土器		市内 14
14	鶴ケ舞 1-79-7	(2011.9.22)	56.3	(10)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 14
15	南台 798-33	(2011.11.22)	100.3	(6)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 14
16	鶴ケ舞 1-73-10	(2012.9.7)	63		分譲住宅	遺構遺物なし		市内 15
17	鶴ケ舞 1-58-2	(2012.11.16) 2012.11.16	324.2	(44) 33	個人住宅	溝、遺物なし		市内 15
18	福岡武蔵野 1408-4 (9-6)	(2013.1.21)	61	(4)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 15
19	鶴ケ舞 1-79-25	(2013.4.10)	94.6	(31.3)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 18
20	鶴ケ舞 1-69-70	(2013.5.13)	68.55	(18)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 18
21	鶴ケ舞 1-73-27・51・52・54	(2013.10.23)	135.55	(29.5)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 18
22	鶴ケ舞 1-69-35・56	(2014.12.4)	171	(38.2)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 20
23	鶴ケ舞 1-73-19	(2015.6.29)	72	(10)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 22
24	鶴ケ舞 1-67-3・4 の一部	(2015.8.31)	499	(25.5)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 22
25	福岡武蔵野 1406-7・8・10・11	(2013.5.2)	1,124.99	(35.6)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 18
26	鶴ケ舞 1-99-10 ～ 12	(2016.12.5)	252	(15.75)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 24
27	鶴ケ舞 1-58-8	(2017.4.13)	54	(3.2)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 24
28	鶴ケ舞 1-85-3・4・19 ～ 22	(2017.11.16・17)	497.81	(25.65)	分譲住宅	炉穴、土坑、ピット、縄文土器		市内 24
29	鶴ケ舞 1-69-103	(2017.11.17)	106	(8)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 24
30	福岡武蔵野 1398-1	(2018.6.28)	265.92	(28.11)	宅地造成	遺構遺物なし		市内 25
31	鶴ケ舞 1-69-94	(2018.9.10)	297	(30.45)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 25
32	南台 2-793-2 の一部、793-17	(2019.3.25)	99	(20.88)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 25
33	南台 2-1746-1	(2019.7.11)	112.19	(8)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 25
34	鶴ケ舞 1-69-52	(2019.7.24)	88.59	(6.71)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 25
35	鶴ケ舞 1-106-4	(2019.8.5)	117.99	(37.1)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 25
36	鶴ケ舞 1-62-3 の一部	(2020.3.19)	130	(10.5)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 25
37	鶴ケ舞 1-106-6	(2020.3.19)	125.56	(12.75)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 25
38	鶴ケ舞 1-69-75	(2020.7.13)	130.14	(27.9)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 26
39	鶴ケ舞 1-59-1 ～ 4・9	(2020.9.25)	733	(13.7)	個人住宅	遺構遺物なし		市内 26
40	鶴ケ舞 1-106-2	(2020.10.5)	114.8	(17.24)	分譲住宅	ピット、遺物なし		市内 26
41	鶴ケ舞 1-69-36 の一部	(2020.10.19)	81.34	(13.5)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 26
42	鶴ケ舞 1-79-27	(2020.11.12)	94.23	(9)	分譲住宅	遺構遺物なし		市内 26

Ⅲ　鶴ケ舞遺跡第 39 地点

（1）調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より 2020 年 6 月 30 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南西部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため 2020 年 9 月 25 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約 2m のトレンチ 2 本を設定し、重機による表土除去後人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 95 ㎝である。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。

Ⅳ　鶴ケ舞遺跡第 40 地点

（1）調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より 2020 年 9 月 25 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の南西部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため 2020 年 10 月 5 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約 2m のトレンチ 2 本を設定し、重機による表土除去後人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 70 ～ 80 ㎝である。

調査の結果、ピット 1 基を検出したが、遺物は確認されなかった。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。

Ⅴ　鶴ケ舞遺跡第 41 地点

（1）調査の概要

調査は建売住宅建設に伴うもので、原因者より 2020 年 8 月 25 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため 2020 年 10 月 19 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約 1.5m のトレンチ 2 本を設定し、重機による表土除去後人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 30 ～ 40 ㎝である。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。

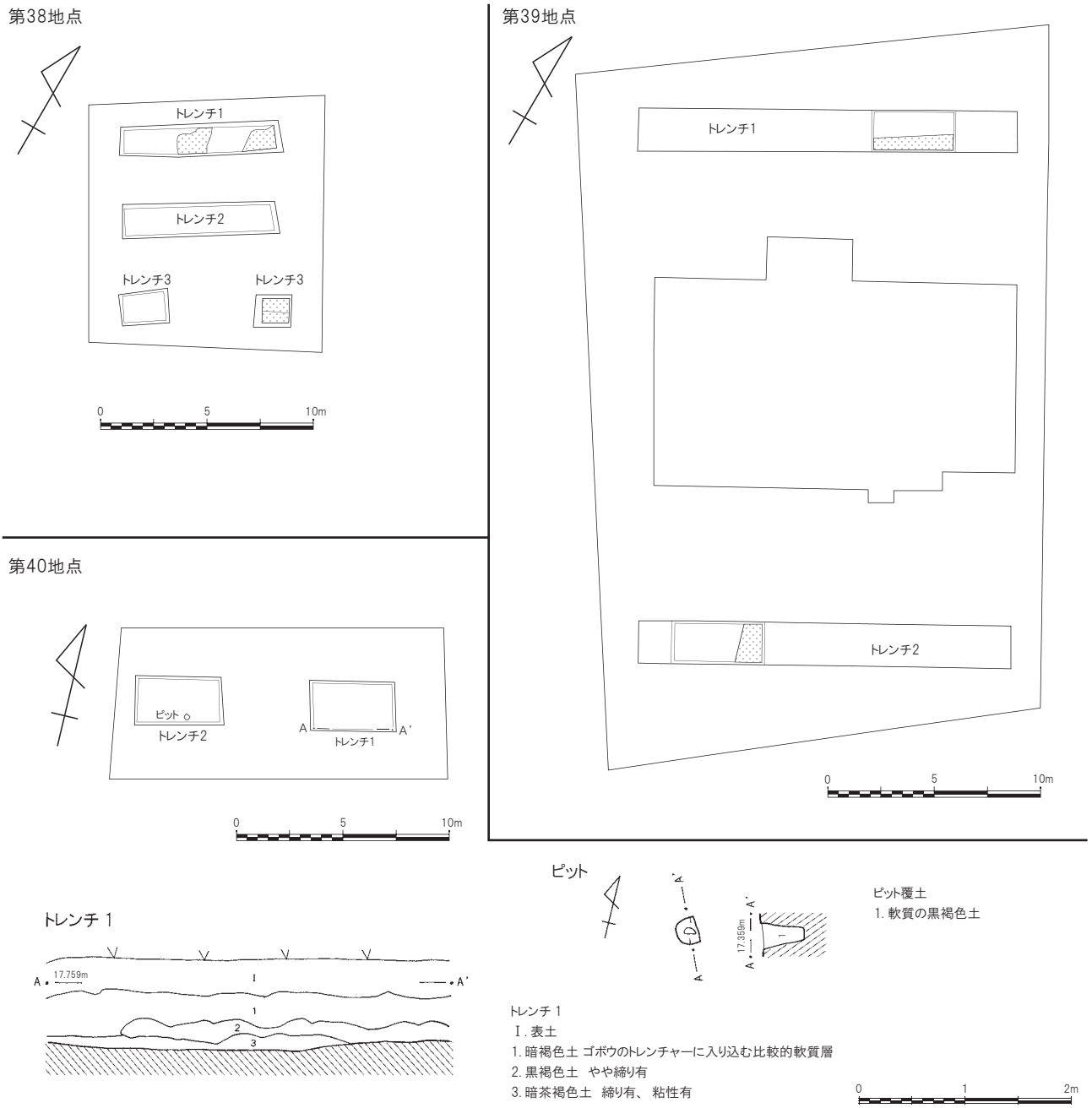
Ⅵ　鶴ケ舞遺跡第 42 地点

（1）調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より 2020 年 8 月 31 日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため 2020 年 11 月 12 日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約 1.5m 四方のグリッド 4 ヶ所を設定し、人力による表土除去及び表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約 60 ～ 70 ㎝である。

調査の結果、遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。



第 33 図　鶴ケ舞遺跡第 40 地点遺構配置図・第 38・39・41・42 地点調査区域図 (1/300)、第 40・41 地点土層・第 40 地点ピット (1/60)

鶴ケ舞遺跡第 39 地点トレンチ 1

鶴ケ舞遺跡第 39 地点トレンチ 2

鶴ケ舞遺跡第 40 地点トレンチ 1

鶴ケ舞遺跡第 40 地点トレンチ 2

鶴ケ舞遺跡第 41 地点トレンチ 1

鶴ケ舞遺跡第 41 地点トレンチ 2

鶴ケ舞遺跡第 42 地点グリッド 3

鶴ケ舞遺跡第 42 地点グリッド 4